

潤いファイルの配布状況等について

資料 2

調査実施：令和4年1月

回答対象：令和2年度の配布状況について

対象組織：下表のとおり

No.	局区等	所属
1	保健福祉局	こころの健康センター
2	保健福祉局	障害者総合支援センター
3	保健福祉局	地域保健支援課
4	子ども未来局	保育課（公立保育園）
5	子ども未来局	子ども家庭支援課
6	子ども未来局	児童相談所（北部・南部）
7	子ども未来局	総合療育センターひまわり学園総務課
8	子ども未来局	療育センターさくら草
9	区役所	支援課
10	区役所	保健センター
11	教育委員会事務局	特別教育相談センター
12	教育委員会事務局	総合教育相談室

【1. 潤いファイル配布冊数】（令和2年度）

年間配布冊数：697冊（概算）

●配布実績（概算）

- ・特別支援教育相談センター 626冊
- ・総合療育センターひまわり学園 54冊
- ・各区役所支援課 17冊

【2. 潤いファイル利用者の支援状況】

- ・配布状況の照会を行った組織については、概ね、支援対象者の中に潤いファイルの利用者がいると回答。
- ・一方で、各シートの記入に当たり協力を求められた組織については、特別支援教育相談センターや総合療育センターひまわり学園のほか、一部の公立保育園や区役所支援課、保健センターなどに限られた。
→保育園や区役所支援課等への協力依頼については、利用者の使い方次第であり、更なる活用に当たっては、利用方法の周知が必要。

【3. 今後の課題】

- ・潤いファイルの利用を促進するには、配布場所や配布のタイミングについて検討が必要。
- ・市職員をはじめとした支援者に対する潤いファイルとその活用方法について周知を行う必要がある。
→今後、使い方ガイドブックの策定と併せて検討していく。